

事故報告書

名古屋大学人力飛行機製作サークル AirCraft

2018 年度代表 齋藤 真

事故概要

1. 発生日時

平成 29 年 7 月 15 日 午前 7 時頃

2. 発生場所

岐阜県高山市丹生町 飛驒エアパーク

3. 負傷者

パイロットが左親指の打撲。全治 1 週間

4. 事故内容

上り勾配方向に機体を発進させ、十分な機速に到達する前に離陸操作をしたため落下。落下した際にコックピット部がメインビームから外れ、転倒。転倒の際にパイロットが負傷。

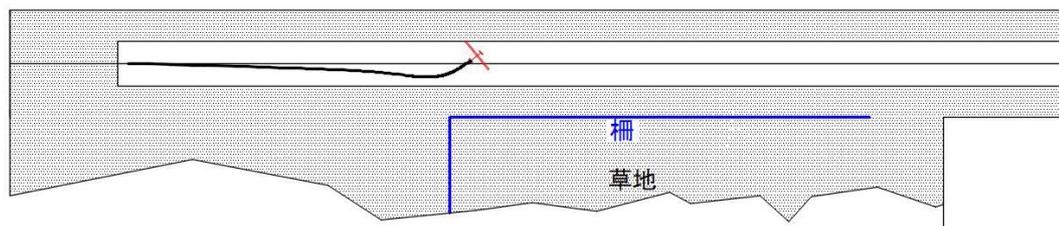


図 1 飛行経路概略

事故原因

- 上り勾配方向に発進させたため、離陸速度まで加速させることができなかった。
- 離陸速度に達する前に離陸のために機首上げを行い、離陸させようとした。

再発防止にむけて

- パイロットが機体特性を理解し、離陸操作は十分に加速した上で行う。
- グラウンドクルーの教育を徹底し、着地後速やかに機体保持に入れるようにする。